

NEWS

news news news

被災状況と復旧支援の動き

阪神・淡路大震災の図書館や図書館関係者の被災についての状況がほ

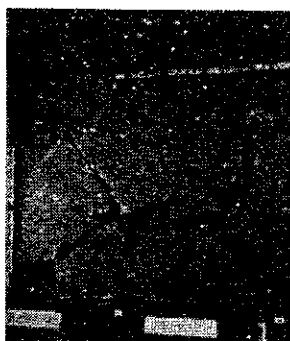
の動きがさまざまなレベルで行われつつあるようである。

なお、日本図書館協会に寄せられた被災状況および日図協の救援の取り組みについて本誌 p.155～162 に詳しく掲載している。

ぼ明らかにされてきている。被害の最も大きな地域はまだ困難な状態だが、各地の図書館は徐々に再開されているとのことである。被災した子どもたちに対する本の提供や読みかせ、また、図書館の復旧に向けて、支援



地震当日の府立中之島図書館



神戸市立中央図書館の壁面



神戸商船大学図書館の集密書架

阪神・淡路大震災の被災者の方々に対する援助について（本誌2月号をご参照ください）、お見舞いの募金の締め切りを3月末まで延長いたします。是非ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。